

第8回埼玉県第4種新人戦西部地区一次予選 実 施 要 項

- 1 目 的 サッカー競技を通して少年の心身の健全な発達と技術の向上並びに友情を深めるとともにフェアプレーの精神を養う。
- 2 主 催 公益財団法人埼玉県サッカー協会
- 3 主 管 公益財団法人埼玉県サッカー協会第4種委員会
- 4 運 営 第4種新人戦西部地区予選実行委員会
- 5 期 日 平成25年11月24日（日）・12月7日（土）（予備日12月8日（日））
- 6 会 場 西部地区各地
- 7 参加資格 (1) 2013年度公益財団法人日本サッカー協会第4種登録済のチームであること。
(2) 前(1)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の第4種又は女子(小学生)の選手証を有する小学校5年生以下で、スポーツ安全傷害保険に加入済であること。
(3) 女子(小学生)登録済の女子登録チーム所属選手については、第4種登録済のスポーツ少年団登録チームに所属している場合は、そのチームの構成員としての参加を認める。
(4) 転校または転居による場合を除き、本大会予選開始以降の移籍登録選手の参加は不可とする。
- 8 試合方法 3チームリーグ戦または4チームリーグ戦を行い、各リーグ上位2チームは代表決定トーナメント戦に進出する。
代表決定トーナメント戦は、3ブロックを1単位として組合せを決定する。
リーグ戦の順位決定は、次による。
(1) 勝ち点の多い順(勝ち点は勝者3点、引き分け1点、敗者0点)
(2) 得失点差の多い順
(3) 得点の多い順
(4) 両チームの勝者
(5) なお決定しない場合で必要がある場合は、PK戦により決定する。
トーナメント戦で勝敗が決しない場合は、5分ハーフの延長戦を1回を行い、なお決しない場合は、PK戦による。
- 9 試合時間 20分ー5分ー20分とする。
- 10 選手登録 登録選手の中から20名をエントリーすることができる。
なお、選手は選手証を携行すること。携行しない場合、その選手は出場できない。
- 11 競技規則 公益財団法人日本サッカー協会競技規則2013/2014
- 12 選手交代 登録選手(20名)の範囲内で自由な交代を認める。
- 13 使用球 公益財団法人日本サッカー協会公認4号ボールとし、両チーム持ち寄り主審が決定する。
- 14 服 装 登録されたユニフォームを着用する。
ポイント取替式のスパイクの使用は認めない。
- 15 代 表 権 代表決定トーナメント戦の勝者15チームが二次予選に進出する。
二次予選日程 12月21日(土)・22日(日)・23日(振・予備)
☆代表者会議 12月14日(土)17時30分受付 18時開会 川越運動公園総合体育館会議室
- 16 そ の 他 雨天の場合、午前6時30分に決定する。

確 認 事 項

1 代表者および参加チーム義務事項

- ① 参加チームの責任者は、第一試合開始30分前までに集合し、第4種または女子（小学生）登録済選手のエントリー表と選手証の確認を受け、全試合終了まで会場運営に協力する。
- ② 審判員は有資格者とし、担当する試合の開始10分前に審判服を着用の上本部前に集合し打合せを行い、義務を履行すること。※審判証の提示を義務付ける。

2 メンバー表の提出とユニフォーム確認について

- ① 選手氏名は、交代選手を含めフルネームで記入すること。
- ② 事前に配布した指定用紙を複写して、先発選手を記して試合開始30分前までに本部に3部提出すること。
- ③ FP/GKとも登録された正副両方のユニフォームを試合開始20分前までに持参して主審または会場責任者が確認し、試合前に指示されたユニフォームを着用する。
- ④ ベンチに入れる者は、メンバー表に記載された選手と役員指導者5名以内とする。

3 選手交代について

選手交代は第4審判員にその旨申し出、主審の許可を得て指定された場所より行なう。
※メンバー表にある選手で自由な交代となるため、交代カードは省略する。

- 4 ベンチへ入る指導者は、少年年代の指導者としてふさわしい態度・言動（指示）で臨むこと。（喫煙・携帯電話の使用・カメラの使用・審判服着用での着席は禁止とする。）
（戦術的指示を伝えることができるのは、テクニカルエリア内でその都度1名とする。）
- 5 不正行為により退場（退席）を命じられた選手（指導者）は次の1試合を出場停止とする。
また、警告については同日の累積2回の場合についても同様とする。
- 6 試合中の会場付近でのボールの使用は禁止する。その他会場責任者の指示による。
- 7 参加チームの責任者は会場に来たとき、及び帰るときは本部で受け付けをすること。
- 8 煙草の吸殻・缶瓶等のゴミは、各チームで責任をもって持ち帰ること。
- 9 車は最小限にすると共に、路上駐車等近隣住民、会場責任者等の迷惑にならないよう心掛けること。
- 10 大会参加チームの指導者は、棄権するときは、事前に対戦相手、会場責任者に連絡するなど大会の運営に協力すること。（審判については履行すること。）
- 11 上記事項は参加チームの責任において厳守するものとし、運営上会場責任者に迷惑をかけるないようにすること。上記事項が守れないチームは本大会フェアプレー・規律委員会において懲罰について審議する。
- 12 雨天の場合は会場責任者に確認すること。

☆以上のことについて参加される関係者・保護者に周知徹底してください。